



2012年12月12日

報道関係各位

大和ハウス工業株式会社
代表取締役社長 大野直竹
大阪市北区梅田 3-3-5

■介護保険レンタル適用商品

自動排泄処理ロボット「マインレット爽（さわやか）」販売開始

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：大野直竹）は、2013年1月7日より、株式会社エヌウィック（本社：仙台市、社長：齋藤徳雄）が開発・製造する自動排泄処理ロボット「マインレット爽（さわやか）」を、福祉機器のレンタル事業者等に販売^{※1}を開始することとなりました。

当社は少子高齢社会が求めるロボット技術の開発と普及を目指して、2008年4月、ロボット事業推進室を立ち上げ、2008年10月より、CYBERDYNE株式会社が製造・販売する「ロボットスーツ HAL[®]福祉用」^{※2}を、介護・福祉施設等に向けてリース・レンタル販売しています。

また、2010年11月には、株式会社知能システムが製造・販売するセラピー用アザラシ型ロボット「パロ[®]」^{※3}を、当社がこれまで手がけてきた全国約3,200ヶ所^{※4}の医療・介護施設や個人向けに販売を開始しています。

さらに、2012年10月には、住宅メーカーや工務店、リフォーム会社向けに狭小空間点検ロボット「moogle（モーグル）」の販売を開始しています。

そして当社は、2012年9月、介護用品・機器の開発や製造、販売を行う株式会社エヌウィックと、自動排泄処理ロボット「マインレット爽」に関する総販売代理店契約を締結しました。

今後当社は、株式会社エヌウィックが製造する「マインレット爽」を一括して買い受け、国内外での独占的取引代理店として全国の福祉機器のレンタル事業者等に販売します。

※1. レンタルを希望される個人のお客さまは、福祉機器のレンタル事業者にお問い合わせください。

※2. 「ロボットスーツ HAL[®]福祉用」はCYBERDYNE(株)の登録商標です。

※3. 「パロ[®]」は株式会社知能システムの登録商標です。

※4. 2012年3月末現在。当社では1989年より24年間、医療・介護施設の施工を手がけてきました。

●ポイント

1. 常に清潔で快適な排泄環境を創出
2. 在宅介護の負担を軽減する自動排泄処理機能
3. 世界初 本体と排泄物タンクが完全分離型の自動排泄処理ロボット
4. 介護保険「貸与（レンタル）」品目対象機器に選定

1. 販売開始の背景

当社は創業以来、「世の中が必要とする商品を提供する」との考えから、社会が求めるニーズに応え、事業領域を広げてきました。

今日では、明日の社会に不可欠なことは何かを考え、今後手がけるべき新規事業の頭文字をつなげた「ア（安全・安心）・ス（スピード・ストック）・フ（福祉）・カ（環境）・ケ（健康）・ツ（通信）・ノ（農業）」の事業に取り組んでいます。

特に「フ（福祉）」の分野では、1989年（平成元年）、シルバーエイジ研究所の開設以来、多くの高齢者施設を建設。2008年4月にはロボット事業推進室を立ち上げ、介護・福祉用ロボットを販売してきました。

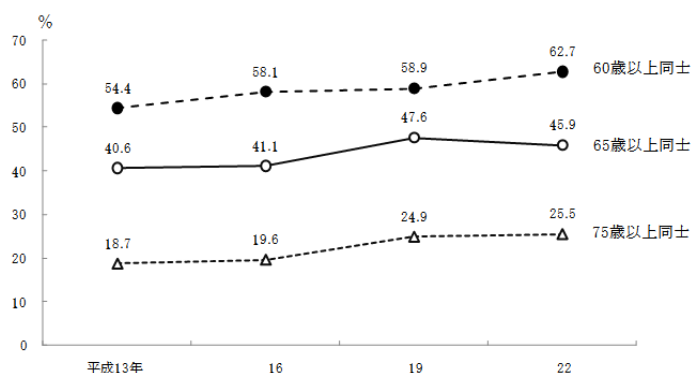
現在、日本は超高齢社会となり、65歳以上の高齢者が約2,500万人、そのうち、介護保険制度における要介護者または要支援者は484万人となっており、年々増加傾向にあります。介護には三大介護と呼ばれる「食事介助、入浴介助、排泄介助」があり、特に「排泄介助」については1日に平均7回以上^{※5}のおむつ交換が必要とされ、最も苦痛を伴う介護に位置づけられています。

当社は、介護分野において介護する方・介護が必要な方にとって負担を軽減できるロボットの普及が必要であると考え、2012年9月、重介護者（要介護4～5）向けに自動排泄処理ロボットを開発・製造している株式会社エヌウィックへ出資し、総販売代理店契約を締結。2013年1月より、自動排泄処理ロボット「マインレット爽」を販売することとなりました。

※5. 社団法人 日本衛生材料工業連合会調査を参照。

●年齢別にみた同居の主な介護者と要介護者等の割合の年次推移

厚生労働省「平成22年度 介護保険事業状況報告（年報）」より



2. 世界初 本体と排泄物タンクが完全分離型の自動排泄処理ロボット

「マインレット爽」は、介護が必要な方に紙おむつと同じ要領で専用カバーを装着していただき、排便・排尿した際、おむつ内のセンサーが感知して、寝たまま排泄物の自動吸引と局所の洗浄・除湿ができる全自動の排泄処理ロボットです。

衛生的な介護環境を創出するため、当商品は、排泄物を吸引し、洗浄水を加熱・送風する本体装置と、排泄物を溜める衛生ユニットに分けました。本体と、排泄物を吸引して溜めるタンクを完全に分離した自動排泄処理ロボットとしては世界初となります。

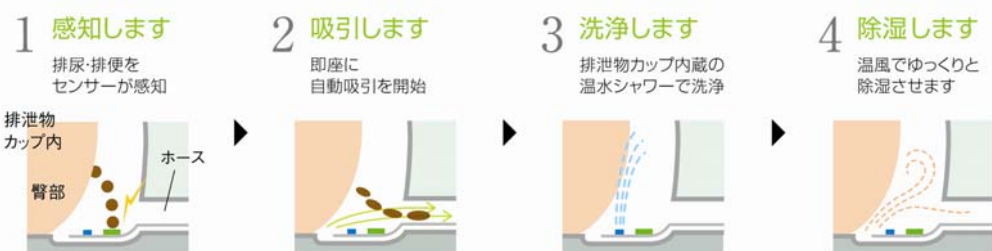
介護する方は、衛生ユニット内の排泄物タンクに溜まった排泄物をトイレで捨てるのみで、排泄物への接触がないのが特長です。

介護が必要な方にとっては、排泄時に残る異物感や臭いなどの不快感を取り除くことができます。また、介護する方も、排泄ごとにおむつを交換するなど身体的・精神的な負担を強いられてきましたが、当商品を使用することで、1日1回程度の専用カバー交換で済むため、時間や気持ちにゆとりができます。

●「マインレット爽」の仕組み

「マインレット爽」の自動排泄処理の仕組み ※図はイメージです。

内蔵のセンサーが排尿、排便を感知し、排泄と同時に排泄物をすみやかに吸引し、温水で局部を洗浄、さらに除湿までをすべて自動的に行ないます。



●装着方法	●排泄物の処理方法
<p>装着方法</p> <p>専用カバーは、1日1回程度、下着と同じ感覚で交換します</p> <ol style="list-style-type: none">  <p>排泄物カップを専用カバーにセットします</p> <p>排泄物カップ + 専用カバー</p>  <p>専用カバーと本体をホースユニットで接続します</p> <p>専用カバーに、吸引・送風・洗浄水の各ホースが一体化したホースユニットを接続します。</p>  <p>紙おむつの要領で装着し、スイッチをいれます</p> <p>床ずれが気になる方は、付属のサイドパッドをご利用いただけます。</p> 	<p>排泄物の処理方法</p> <p>排泄物に直接触れずに処理ができます</p> <ol style="list-style-type: none">  <p>衛生ユニットに接続されたホースを取り外します</p>  <p>排泄物タンクを取り出しトイレで流します</p>  <p>排泄物タンク、吸引用ホース、排泄物カップを水洗いします</p>

3. 介護保険「貸与（レンタル）」品目対象機器に選定

「メインレット爽」は、これまで介護保険上の特定福祉用具（特殊尿器）として扱われていたため、個人の方に有料で販売してきましたが、2012年4月の介護保険法の改正^{※6}を受け、本体はレンタル品目となりました。

さらに、2012年6月15日には、公益財団法人テクノエイド協会の貸与品目推奨品に選定され、交換可能部品である衛生ユニットは特定福祉用具となり、介護保険の利用が可能となりました。

これらの国の政策より、利用者が「メインレット爽」を利用する場合、本体をレンタルし、衛生ユニットを購入していただくこととなりますが、利用者は介護保険を申請した場合、本体のレンタル費用だけでなく、衛生ユニットの購入費用も1割負担となるため、初期投資も抑えて手軽に利用できるようになりました。

※6. 法改正により、自動排泄処理装置が介護保険の介護レンタル品として適用されることになりました。

4. 在宅介護の負担を軽減する自動排泄処理ロボット「メインレット」の開発について

自立歩行が困難な方や障がいをお持ちの方、神経難病等の特定疾患をお持ちで寝たきりの方が、在宅でも自立した生活ができ、介護する側の負担も軽減させるために、齋藤徳雄氏が1998年に株式会社エヌウィックを立ち上げ、自動排泄処理ロボットの開発を開始しました。

2001年には、宮城県の補助事業の認定を受け、岩手大学工学部福祉システム工学科の大井川研究室（大井川宏明教授）の協力を得て、研究・開発を開始。多くの臨床実験を重ねて、2005年に初代自動排泄処理ロボット「メインレット」を開発。その後、改良を繰り返して、2011年11月に「メインレット爽」を完成させました。

初代「メインレット」は、本体内に排泄物を吸引して溜めるタンクを収納していましたが、「メインレット爽」では、本体と排泄物を溜める衛生ユニットを分離しました。利用者の衛生面や快適性はもちろん、介護する側の扱いやすさにも配慮しています。

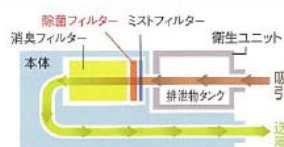
【衛生面】

衛生ユニットは新品なので清潔



排泄物が触れる衛生ユニットは、介護保険を利用してお客さまごとにご用意いただけますので、汚れ等を気にせず新品の状態からご使用いただけます。

本体を清潔に保つ除菌フィルター



レンタル部位である本体内部への菌類の侵入を防ぐため、除菌フィルターを搭載しており、本体内部を常に清潔に保ちます。

【消臭能力】

ニオイ漏れはほぼゼロです

15層の消臭フィルターで排泄物の臭いをカット、また吸引・送風の空気は内部で完全循環するのでニオイ漏れはほぼゼロです。

【快適性】

常に微風が吹き肌はサラサラ

排泄物カップ内には、送風用ホースユニットから常に微風が流れています。汗や湿気を取り除き、利用者の肌を快適に保ちます。

【「メインレット爽」の特徴と配慮】

■商品概要

名 称	: 「マインレット爽 (さわやか)」
発 売 日	: 2013 年 1 月 7 日
販売価格	: 598,000 円 (税込み) ※レンタルを希望される個人のお客さまは、福祉機器のレンタル事業者にお問い合わせください。 本体、送風用ホースユニット、吸引用ホース、 手元スイッチ、洗浄水カートリッジ、電源コード、 排泄物タンク、ホースカバー、サイドパッド、 排泄物カップ、ブラケット
レンタル価格	: 福祉機器レンタル事業者へお問い合わせください。
販売地域	: 全国 (ご利用できない地域もあります)
販売対象	: 福祉機器レンタル事業者
販売目標	: 年間 350 台
本体寸法	: 横幅 388mm×高さ 530 mm×奥行 1,040 mm
本体重量	: 約 30kg
排泄物タンク容量	: 2.5ℓ (別に洗浄水カートリッジ容量: 2.3ℓ)
基本機能	: 排泄物の吸引、局所の温水洗浄水による洗浄、除湿
その他機能	: 大・小便処理回数表示機能、洗浄水温度設定機能、 手動スイッチ、頻尿モード、微風機能、脱臭機能
お客さまお問い合わせ先	: 大和ハウス工業株式会社ヒューマン・ケア事業推進部 ロボット事業推進室 フリーダイヤル: 0120-556-308 (土・日・祝日を除く平日の午前 9 時 30 分～午後 5 時)
ホームページ	: http://www.daiwahouse.co.jp/robot/minelet/index.html

以 上

お問い合わせ先		
広報企画室	広報グループ	06-6342-1381
	東京広報グループ	03-5214-2112

